

市P連ニュース

平成22年12月7日発行
発行：鈴鹿市PTA連合会

編集：調査広報部

平成22年度鈴鹿市PTA連合会講演会

「台所に立つ子どもたち」を終えて

講師 竹下和男さん

日時 平成22年8月7日(土) 18:30～20:30

場所 鈴鹿市文化会館 けやきホール



講演会風景

ここ近年、親と子、人と人のつながりが薄れ、さまざまな問題が社会にあふれています。

この様な風潮の中、竹下先生のお話は、「食を通して、子どもと一緒に台所に立つことにより、子どもには、親のありがたみを感じて、感謝や尊敬の気持ちが生まれ、親には、子に対する愛情が増し、より絆が深まる」というすばらしいお話でした。

みなさんも子どもと一緒に弁当・食事作りを通して家族の絆を作り深めていって欲しいと願います。

終了後のアンケートには用紙に書ききれないほどのたくさんのあたたかいお言葉を頂き、スタッフ一同感謝しております。

最後に、この講演にあたり御協力していただいた方々に紙面にてではございますが、心から感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

■ 参加して頂いた方々からアンケートをたくさん頂きましたので、一部をここで紹介いたします。

10代

家族が集まってご飯を食べようと思いました。母の料理をほめようと思いました。

50代

家族のすばらしさを改めて思いました。子育ての楽しさを実感しながら生きていきたいと思えます。

20代

いつか自分も親になると思うので、そのとき、今日のお話にあったような父になるため、料理をしていきたいと思えます。ありがとうございました。

40代

食事を作る時、「私の作ったものが、あなたの『心』を育てる」ととなえながら作ります。

30代

すごく感動しました。子どもに見せる姿、ことばかけすべて「あなたがいてうれしい、たのしい」という気持ちが伝わるのだなと思いました。日々の接し方を見直したいと思えます。

10代

このお話を聴いて、自分がどれだけ愛されているかというのが改めてわかりました。ありがとうございました。



講演後のサイン会



竹下先生の熱弁

平成23年度市P連総会(5/21)に、再び竹下先生をお招きします！